

■ 住民懇談会開催結果

日にち	時間	場所	参加者数	目的
2019年10月4日(金)	14:00 ~ 16:00	図書館学習交流プラザ「サンライズ」 3階会議室1・2・3	10名	みよし市地域公共交通網形成計画の策定に向け、みよしの公共交通の基本的な方針を説明し、住民としての意見を把握するとともに、各種利用促進施策等のアイデアを考え、整理することで、マイバス意識の醸成を図る。
2019年10月5日(土)			7名	

● 住民懇談会開催結果（集約意見）

- ルートについては、南北に長すぎるので、市役所周辺を中心に、南北で別のルートにした方がよいという意見が出された。
- さんさんバスは、市役所や市民病院、また市内の商業施設に行きやすいバスであることが望ましいという意見が出された。
- 運賃については、支払い方法をキャッシュレス化することや、回数券の購入場所の増設、定期券の導入など、バスを利用しやすくするアイデアが出された。
- みんながわかりやすいと感じるためのアイデアとして、案内・表示に英語などを追記する多言語化や、ふりがなをふることが提案された。
- 乗ってみたいアイデアとして、さんさんバスと接続する、様々な公共交通の情報が手に入るようにし、行動範囲が広がるような周知を進めることが提案された。
- 市内の各種イベントとバスの連携について、乗り方教室の開催や、ポスターへバス情報の掲載などの、乗ってみたいきっかけづくりとしてのアイデアが出された。
- 地域で協力できる取組として、日常的にバスを利用して、乗り方を人に説明できるようにすることや、バス停周辺の美化活動といった取組が挙げられた。
- 住民懇談会の感想として、たくさんの意見が出て参考になったという声や、参加者が少なかったために、もっと多くの声を聞く機会を設けてほしいといった声が聞かれた。

● プログラム

第1部

- (1) 開会あいさつ
- (2) みよし市地域公共交通網形成計画（案）について
 - ・前回の懇談会の振り返りと、みよし市地域公共交通網形成計画（案）についての説明
- (3) 「地域の足は自分たちで 地域が育てるふれあいバス」
 - ・講演：ふれあいバス運営協議会 会長 花井勝義

第2部

- (4) グループ討議（計画の実現に向けて）
 - ①参加者による簡単な自己紹介（氏名、居住地、バスの利用頻度など）
 - ②鉄道・路線バス・さんさんバス・タクシーといった公共交通を利用したくなるアイデアを考える
 - ③自分たちが公共交通のために協力して取り組めることについて意見交換
- (5) 各グループの結果発表（会場全体で意見を共有）
- (6) 総評
 - ・みよし市地域公共交通会議 会長 伊豆原 浩二
- (7) 閉会あいさつ

● 住民懇談会についての参加者の感想

- たくさんの意見が出て、非常に参考になった。
- 行政が住民の意見をくみ取っていることが分かった。
- もっとたくさんの人から意見を聞いた方が、より意味のある懇談会になると思ったので、回数を重ねた方がよい。

● 住民懇談会当日の様子



開会あいさつ



みよし市地域公共交通網形成計画
（案）について



「地域の足は自分たちで
地域が育てるふれあいバス」



グループ討議



各グループの結果発表



総評

グループ討議で出された主な意見

①利用しやすい、わかりやすい、乗ってみたいくなるさんさんバスとは			②バスへの愛着が高まるために、市民や地域でできそうなことは
利用しやすい	わかりやすい	乗ってみたいくなる	
<p>【ルート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北部から中心部への直線的なルート 乗継拠点がある、南北で別のルート →1つのルートが長いので、時間がかかる ● 市民病院や市役所、イオンに行きやすいルート →市役所を中心とした路線 ● 地域内の交流センターに行きやすいルート →趣味などの活動の場となる <p>【バス停】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● より快適に待てるバス停 →ベンチ、日よけの設置 →バス停周辺の美化（花を植えるなど） <p>【運賃】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 回数券の販売環境 →スーパーやコンビニで買えると使いやすい ● 定期券の発行・ICカードの導入 →通勤や通学に便利 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 名鉄電車との連携強化 ● バス乗車のための駐輪場利用（公共施設・商業施設等） ● 日進市方面とのつながりをもつ ● 朝夕の本数強化 →通勤・通学で使えるように 	<p>【ルート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現在のルートはシンプルでわかりやすい ● 時刻表のルートがわかりにくい →表示を大きく、見やすいものに <p>【運行情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Google マップで運行情報が確認できる →さんさんバスと名鉄バスを一体的に検索 ● スマートフォンを持たない人でも運行情報が確認できる →バスが遅れているのか、行ってしまったのかわかるように <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 外国人や子どもにもわかりやすい →多言語化（英語など必要なもの） →ふりがなをつける 	<p>【乗継】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 周辺のまちとの連携を進める →長久手市、日進市、知立市、豊田市との連携 ● 高速バスや高岡ふれあいバスの情報周知 →今回初めてみよし市に乗り場があることを知った <p>【イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● バスの運行とイベントを連携させる →イベント開催時には増発 →イベントに合う時間のバスをポスター等に記載 ● 子どもを対象とした乗り方教室を開催する →子どもたちの無料乗車イベント等 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 真夏は車内で水分補給ができるように ● 乗客に対してやさしい対応をする →カートを押す高齢者を手伝う姿を見ることがある ● 様々な公共交通の運賃を一律化する →わかりやすく、乗りやすいものにする工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常的にバスを利用する ● 停留所の清掃をする →雑草を手入れする、ごみを拾う ● ワークショップなどの話し合う場に参加する →多くの人とさんさんバスのことをテーマに話し合う ● さんさんバスや乗合タクシーの乗り方を説明できるようになる →友人・仲間が欲しい人を掘り起こせる可能性